

## KDDI エボルバ、「沖縄セルラーフォレストビル」に新センターを開所 沖縄エリア 4 拠点全体で約 1,300 名の雇用創出に貢献

株式会社 KDDI エボルバ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：若槻肇、以下 KDDI エボルバ）は、「情報の基地として、クライアント企業様・お客さまを支える」をコンセプトに「沖縄セルラーフォレストビル」に新たなセンターを開所し、沖縄 4 拠点による運用を 2022 年 2 月より開始いたしました。

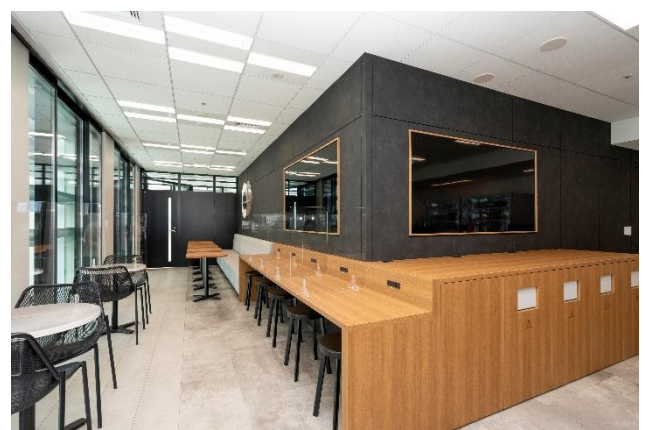
新センターは、那覇市の主要施設が周辺に立ち並び、ゆいレール旭橋駅から徒歩 2 分の「沖縄セルラーフォレストビル（2021 年 11 月開業）」の 7F・8F に開所。バスターミナル、大型商業施設、大型イベント施設を徒歩圏内に有し、高い利便性とワーク・ライフ・バランスの充実化を実現できる環境です。全フロア合計で約 170 席を設け、フル操業時で沖縄 4 拠点合わせて約 1,300 名の雇用創出を見込んでおり、沖縄地域における雇用創出・地方創生に貢献してまいります。これにより、KDDI エボルバが運営する BPO コンタクトセンターは、全国で 38 拠点、約 15,200 席となります。



＜“港”をイメージし、素材を使い分けた床デザイン/全席アクリルパーテーション設置＞

センターデザインは、海・空から多くの人々が行き交う沖縄を象徴する「港(PORT)」をイメージに構築。海と陸を表現した床素材や、空港の滑走路をモチーフとしたエントランスなど、さまざまな人々を受け入れ、多様な人財が活躍する場となるようにと願いを込めています。

運用室は、座席間隔を広く設け、一人当たりのデスク幅と通路幅を十分に確保し、全席に前面・左右のアクリルパーテーションを設置した“安全・安心”の環境を整備。天吊りモニターや大型のインフォメーションボードを設置し、運用室内のどこにいても周知事項などが目に入り、センターで働く SV、オペレータ全員が必要な情報をスムーズに認知できるような設計を行いました。運用室と隣接する研修室には、取り外し可能な間仕切りや運用室と同じテーブル・椅子を採用することで、一続きの運用室として利用可能であり、クライアント企業様からの増員要望など、多様なニーズとその変化に柔軟に対応できる可変性を備えたレイアウトとなっています。



＜空港のラウンジをコンセプトとした、開放的かつ高級感を感じる休憩室＞

休憩室は、空港のラウンジをコンセプトに開放的かつ高級感を感じるデザインを採用。外観を望みながら自分だけの落ち着いた時間を過ごす場として、広々としたオープンな空間で仲間といっしょに語らう憩いの場としてなど、さまざまな用途を可能とし、働く社員がオフの時間にしっかりとリラックス・リフレッシュできる環境となっています。

## ■沖縄セルラーフォレストビル 7F・8F 新センター 概要

---

所在地	: 沖縄県那覇市東町4-1 7F・8F
面積	: フロア面積 844.76㎡ (255.54坪)
施設・設備	: 運用室、休憩室、ロッカーーム、研修室
席数	: 運用室約 170席
主業務	: BPO・コンタクトセンター業務全般
	1. カスタマーサポート業務 (チャットサポートを含むインバウンド、アウトバウンド、テクニカルサポート)
	2. バックオフィス業務



KDDI エボルバは、今後も、地域の方々と共に歩み、地域とともに成長する BPO・コンタクトセンターを運営し、「顧客体験価値の向上」と「クライアント企業様の本業に貢献」という二つのカスタマーサクセスの実現を目指してまいります。

以上

## ■KDDI エボルバのセンター関連情報

---

- ・2021年 11月 「紙与博多中央ビル」に新フロア開設 福岡拠点全体で最大 3,300名の雇用創出  
<https://www.k-evolva.com/news/detail20211129.html>
  - ・2022年 1月 札幌センター「Polaris\_Sapporo®」が第5回北海鋼機デザインアワード受賞  
<https://www.k-evolva.com/news/detail20220118.html>
  - ・主要センター紹介  
<https://www.k-evolva.com/services/place/>
- ・本リリース本文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。